

夢

目指す学校像 「生徒が主役の学校」笑顔・秩序・信頼 学年目標 「広げる夢(yume) 高めあう you&me」	倉敷市立郷内中学校 第2学年 学年通信 第2号 令和7年5月1日
--	--

2年生になってから約ひと月、新しいクラスにも馴染んできた頃でしょうか。先輩として新入生を迎える上級生としての自覚と責任も芽生えてきたことだと思います。1年生のお手本となるような、本当の意味でカッコイイ先輩になれているでしょうか。しっかりと目標をもって、充実感と達成感を得られる1年にしてもらいたいと思います。



2-A



2-B



☆クラス発表。ものすごい歓声が飛び交いました。嬉しい雄叫びの方が多かった…かな？



☆課題テスト開始直後。真剣に取り組んでいます！が、30分後…、机に伏せてしまう人も。45分×5教科、集中する練習も必要です。



<対面式・部活動オリエンテーション>



緊張したけれど、心づくしのオリエンテーションができました。
部活動体験では「優しい先輩」と、1年生から言われて喜んでいる2年生の姿も(^^)

<マナー講座>

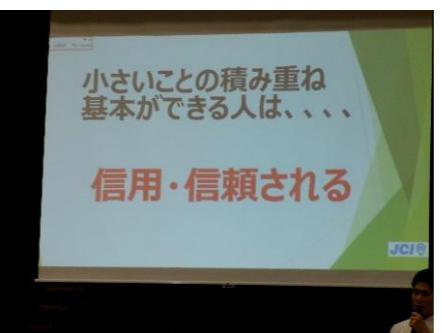
チャレンジ・ワークの事前学習として、児島青年会議所から、「ふく仙」にお勤めの荻野真世様を講師にお迎えして、マナー講座を行いました。

「あいさつ」「整理整頓」「嘘をつかない」「約束を守る」。これら小さなことの積み重ねが信用・信頼につながる。

逆にこれらができない人には仕事を任せられない。とおっしゃられました。

また、チャレンジ・ワークの中学生に求めるのは「元気に、明るく！」

教えていただいたことを忘れず、チャレンジ・ワーク当日も頑張ってほしいと思います。



生徒感想より

・マナーについて再確認できた日でした。あいさつの大切さ、ミスしたらちゃんとあやまることの大切さがよく分かりました。私は人見知りであいさつはするけど、小さな声で。が普通だったんですけど、明るく、元気にを意識してあいさつしようと思いました。

・今日の話を聞いて、相手に好印象をのこすことってすごい大変で、大切なことなんだなって思いました。どんなに敬語が使えても暗かったり、元気がなかつたらいけないし、明るくて元気があっても、敬語が使えなきゃダメで難しいんだな。と思いました。

・僕はこのマナー講座で、(打ち合わせで)勝手にイスに座ったり、出されたお茶を勝手に飲んだりしないことを学びました。本番で担当の人と話すときはきんちょうしてしまいますが、今回教えてくださったことを生かして、話したり、働いたりしようと思いました。

・言い方や声の高さひとつで聞く側はいい気分になるし、あいさつを自分から言ったり、正直に言ったりすることで信用もされるとても大切なことだと分かりました。このことを生かし、チャレンジ・ワークではいい印象をもってもらえるようにがんばっていきたいです。

保護者の皆様へ

○家庭訪問、学年懇談では、お時間を作っていただき、ありがとうございました。

○5月14日(水)～16日(金)は、チャレンジ・ワーク本番です。家を出る時間、昼食の用意など、普段と違う動きのため、ご負担がかかることがあると思いますが、よろしくお願ひいたします。当日は、家から事業所へ直接行き来することになります。活動が終了したら毎日中学校に報告することになっていますので、「報告した?」「どうだった?」と声をかけていただけると幸いです。生徒にとって、有意義な活動になるよう、共に願いましょう。

○17日(土)は授業日(午前中)、19日(月)は振替休日となっていますので、ご注意ください。